

佐々木仔利子&N響メンバーシリーズ No.17

夜会コンサート

～激動の時代の作曲家たち～

N響メンバー



木全 利行 (Vn)



飛澤 浩人 (Va)



嶋田 慶子 (Vn)



藤村 俊介 (Vc)

Guest



ゲスト:海老原 優里 (piano)



長谷川 裕祐 (Dr)

佐々木 仔利子 (Pf)

2017.1/30月

18:45開演 (18:00開場)

電気文化会館

ザコンサートホール

地下鉄東山線・鶴舞線「伏見駅」4番出口 徒歩2分
Tel. 052-204-1133

◆PROGRAM

- ショスタコーヴィチ／JAZZ組曲より (佐々木&N響メンバー&打楽器)
第1ダンス 第2ダンス 第2ワルツ
- ドヴォルザーク／弦楽四重奏曲「アメリカ」より (N響メンバー)
- マルティニー／ピアノ五重奏曲 第1番 (海老原&N響メンバー)
- ドホナーニ／ピアノ五重奏曲 第1番 (佐々木&N響メンバー)

※都合により曲目・曲順等が変更になる場合がございます。予めご了承ください。

◆TICKET 《全指定席》

※未就学児の入場はご遠慮下さい。

前売り／プラチナ¥5,000 S席¥4,000 (当日¥500増)

◆プレイガイド

[アイ・チケット](http://clanago.com/i-ticket) 0570(00)5310 clanago.com/i-ticket (24時間予約可)

電文チケットセンター ☎ 052(204)1133

芸文プレイガイド ☎ 052(972)0430



◆主催：特定非営利活動法人 日本室内楽アカデミー

◆協賛：楽友会

◆制作・企画：佐々木仔利子

◆演出・構成：佐久間広一郎

◆舞台製作：若尾綜合舞台

◆お問い合わせ：クラシック名古屋 ☎ 052(678)5310

日本室内楽アカデミー ☎ 052(762)0666 e-mail jacmusic@jacmusic.jp

佐々木仔利子&N響メンバーによる「夜会コンサート」 激動の時代の作曲家たち企画に寄せて

自国を追われて亡命した作曲家マルティヌー、ドホナーニ。そのピアノ五重奏曲第1番の2曲の楽譜は、私がアメリカの国務省の招待プログラムで訪問したオハイオ州にあるオブリン大学にて、室内楽の教授に渡されたもの。アメリカのコンサートでは演奏される機会があるが、ヨーロッパでは演奏機会が極めて少なく、日本に於いては皆無に等しい。今夜の「夜会コンサート」では不遇だからこそ、作曲家の思いがよりこもった名曲をお聴きいただければと、選曲しました。

佐々木 仔利子

PROFILE



佐々木 仔利子 (ささき よりこ) ピアノ

桐朋学園女子高等学校(共学)を経て同大学音楽学部卒業。アメリカ合衆国政府より日本人音楽家として初めて招待を受け、小泉首相、海部首相、橋本首相など歴代総理経験者と同じプログラムで招待される。その縁からUSツアーカーネギーホールなどまたロンドンにて「JAPAN2001」の公式プログラムに招聘され高い評価を受ける。名古屋市芸術奨励賞(音楽部門最年少)、愛知県芸術文化選奨、平成21年度文部科学大臣表彰(音楽分野で最年少)など受賞多数。2004年から2011年まで9年間東海テレビ放送にて「仔利子の一奏一會－素敵にTALKIII－環境立国への交響曲」を2011年から2012年テレビ愛知にて「未来への序曲－金言の庭」のキャスターをつとめ、一昨年10月より東海ラジオ「仔利子サンデーカフェ」のパーソナリティとしてトークと音楽を担当。名古屋演奏家育成塾実行委員会実行委員長として、若手の演奏家の育成を行っている。特)日本室内楽アカデミー理事長。

◎ゲスト



海老原 優里 (えびはら ゆり) ピアノ

第7回名古屋演奏家育成塾コンサートにて名古屋市長賞、第10回ガラコンサートにて審査員特別賞受賞。愛知県立芸術大学を経て同大学院博士後期課程修了。桑原賞受賞。2016年博士号(音楽)取得。全日本学生音楽コンクール名古屋大会高校生の部第1位、大阪国際音楽コンクール第3位、フツベル鳥栖ピアノコンクールソロ部門第1位等。現在、愛知県立芸術大学にて非常勤講師を務める。

◎N響メンバー



木全 利行 (きまた としゆき) ヴァイオリン

1971年全日本学生音楽コンクール小学生の部第3位、1976年から1979年にかけて桐朋学園高校音楽科で学び、1979年NHK交響楽団に入団、民音室内楽コンクールにて「斎藤秀雄賞」を受賞、フィンランドに於けるシベリウス・ウィークにソリストとして招聘される。NHK交響楽団メンバー。特)日本室内楽アカデミーメンバー。



嶋田 慶子 (しまだ けいこ) ヴァイオリン

東京藝術大学を経て、同大学院修士課程修了。1994年日本演奏連盟主催「推薦新人演奏会」にて仙台フィルと共に演。東京文化会館における「新進音楽家デビューコンサート」出演。現在東京音楽大学及び附属高校の講師。NHK交響楽団メンバー。



飛澤 浩人 (とびさわ ひろと) ヴィオラ

桐朋学園女子高等学校(共学)を経て同大学音楽学部卒業。サイトウキネンオーケストラのメンバーとして公演に参加。フランスの第4回モーリス・ヴェー国際ヴィオラコンクール第2位(1位なし)。文化庁在外研修員としてパリに留学。パリ・エコール・ノルマル音楽院演奏学科を最高位を得て卒業。L'Orchestre National des Pays de la Loireに第2奏者として入団。NHK交響楽団次席奏者。



藤村 俊介 (ふじむら しゅんすけ) チェロ

桐朋学園女子高等学校(共学)を経て同大学音楽学部卒業。第58回日本音楽コンクール第2位、1989年NHK交響楽団入団。1993年ドイツ留学。フェリス女学院大学講師、ソリストとしてマイスター・ミュージックより「ばら色に光輝く雲が、ゆったり流れ」をリリース。好評発売中。NHK交響楽団次席奏者。



長谷川 裕祐 (はせがわ ゆうすけ) ドラムス

名古屋音楽大学卒業。大学在学中よりガムラングループスカルサクラのメンバーとして、インドネシアのバリアートフェスティバルでの演奏など国内外を問わず演奏活動を展開している。打楽器を栗原幸江、有賀誠門、今村三明、イ・クトゥッ・スウェントラの各氏に師事。現在、桐朋学園高等学校音楽科講師。